

経済教育委員会

委員長…玉城勇 副委員長…上原喜代子
委員…知念富信・花城清文・赤嶺雅和

宮城寛諄・大城真孝

中小企業・小規模企業 振興基本条例

問 本町に適した施策を展開するための特徴はどこか。

答 前文で町の変遷を記し、第4条にも特徴的内容を盛り込んだ。
・企業と観光協会を結ぶ条項
・琉球絣等振興の条項

問 企業実態の把握はどうするか。

答 町内1300社を対象に調査したい。アンケート等から平成28年度に具体的な施策を検討する。29年度からの運用を目指している。

問 第10条「学校の役割」はどのようなことを指しているか。

答 職場体験や職業観教育はもちろんである。イベントやまつりなどの際には行事が重ならない配慮などを指している。

観光発信施設整備に向けて

観光発信施設を整備するため、基本構想・基本計画を策定する委員会を設置します。

問 観光発信施設の場所は決まっているのか。

答 津嘉山北土地区画整理地内の保留地を候補としている。しかし決定ではない。どの場所が適切かも含めて審議する。

問 整備までのスケジュールはどうか。

答 平成28年度までに設計を行い、29年度の完成を目指す。



観光発信施設整備基本構想・基本計画策定委員会

議会広報委員会

委員長…金城好春 副委員長…赤嶺奈津江
委員…大宜見洋文・照屋仁士・赤嶺雅和

宮城寛諄

議会広報委員会は1月21日に沖縄県町村議会広報研修会に参加しました。

講師は熊本日日新聞NIE専門員の越地真一郎先生です。

「地方創生は議会だよりから」をテーマに議会広報づくりを学びました。

【編集のポイント】

「伝えると伝わるは別」。第三者的視点で、他人に分かるかの意識が必要と再認識しました。

【ワークショップ】

一つのテーマで誌面を2ページ以上作る作業に取り組みました。意見のまとめ方の参考となりました。分かりやすく伝える構図と言葉選びの難しさも分かりました。



越地 真一郎 氏



18歳選挙権をテーマに誌面作成（ワークショップ）

【議会広報クリニック】

- 「条例を可決しました」の表現は議会の主体性がある。
- 「すべての議案の賛否は町議会のHPで公開しています」は紙とネットの住み分けを考えるうえで示唆的が良い。
- 「はえばる議会だよりへの指摘」
 - 一般質問ページは質問項目を絞った編集とするとさらに充実する。
 - 答弁にそつけない部分がある。
 - 地域性を活かした特集など、町民に読んでもらう工夫が必要になる。